

意見交換会の概要

【参加者】 ホノルル市との交流において旅費等の負担を議会としてどう考えているのか。

【委員】 平成28年は、事業として取っていない、旅費等も取っていない。

【参加者】 平成27年は、413万8000円、平成28年は373万5000円、平成29年は、130万8000円と努力はしていると思うが、説明の中で事業という言葉を使うべきではないか。

【委員】 これから協議して決定していく。先方がくることはあるが、こちらからは目的がなければ行くことはない、適正に行っている。

【参加者】 行方不明者の放送で個人の名前を言うのはどうなのか。他市では呼び上げてはいない。個人情報の面も含めて検討しているのか。

【委員】 本市のSOSネットワークは、20年前から稼働している。茅ヶ崎方式では名前を呼び上げてよく、登録した方のみ、より早く発見できるようにとの趣旨で行っている。名前を呼ばない方が登録者も増える可能性がある、個人情報のことも含め提案などしていく。

【参加者】 2025年問題について、高齢者が増加する中、在宅医療介護を議会としてどのように考えているのか。

【委員】 大きな問題として議会内で共有している。予算、決算でも市の取り組みについては、厳しい意見も出ている。在宅医療をどうやって支えていくか、システムを作るのか多くの議員が厳しく迫及している。環境厚生常任委員会でも監視や提案を現在行っている。

【参加者】 現在、介護は進み、医療と介護の連携をやるとは言っているが、見えてこない。今から具体的に検討していかないといけないが、どう考えているか。

【委員】 昨年度、環境厚生常任委員会では、地域包括ケアシステム等、政策討議のテーマとして取り上げ、市長に強く提言している。基盤整備をはかっているが、まだまだ不十分であり先進事例からすると遅れている。健康年齢を引き上げ病院に行って終末を迎えるのではなく、地域や社会全体で健康寿命を延ばしていく。柏市では具体的にモデルとしてそのようなことを行っている。健康寿命を延ばすことで医療費の削減をはかるという取り組みは別立てで行っているのでご理解いただきたい。

【参加者】 地域コミュニティ、PPPの推進など行政文書の録音データ等を除外している。情報公開の面において県も茅ヶ崎市も遅れている。10月24日に神奈川県市民オンブ

ズマンが市長宛に撤廃を求め、要望書を提出している。茅ヶ崎でも柳島スポーツ公園の入札に関して録音データ、議事録もなく、透明性に欠けている。行政に説明を求めても説明が果たせていない。今後、PPPやPFIを推進しても同じことを繰り返すのではないか。議会として問題としていないのか。柳島スポーツ公園の入札に関して議事録もない中、議会として何をもって判断したのか。

【委員】柳島スポーツ公園に関しては、平成26年に議案が提出され教育経済常任委員会で判断した。質問ややりとりが多々あったが、その時にデータや資料請求も取っている所以で適正に行っている。

【委員】総合評価の採点については議会でも議論した。資料請求も行い審議したが、最後の自由提案で採点がひっくり返った。その結果や採点の仕組みについては、疑問があり議論した。

【参加者】文書や録音などの証拠がなく、原本を破棄したのか。

【委員】当時も質問したが、審査した人の個別の点数はとっていない。そういうものが残っていない、と執行部も回答している。

【委員】録音データを公開するのは、いくつか段階があり、現在、議会も行政も公開する方向で進めているが、プライバシーや個人情報の観点から公に出せる部分とそうでない部分がある。判断した根拠として証拠が残っていなかったということは、当時の条例等によって判断したため、その先へは踏み込んでいけない。採点の仕方等、公にされている部分を総合的に判断するしかない。

【参加者】映像データを残しておかないと柳島スポーツ公園がどういう経過でできたのか分からない。今後、映像データを保存していくよう要望する。

【委員】意見として承る。

【参加者】入札に関しローカルファーストを高く評価していた。何故か職員は誰もその意味を答えられなかった。どういうことなのか説明してほしい。

【委員】ローカルファーストにも色々な考えがある。経済効果を考えれば地元企業に頑張ってもらいたい。だからといって地元ばかり優先するのではなく、他市でも効率的に行う業者がいればそこをお願いしていかないといけない。

【参加者】ローカルファーストは統一的に提供するのではなく、他市でもっと上手く事業をやれ、集客できるならよいが、落札した亀井工業は競技場の運営経験はない。もっと集客力がある企業の方を選ぶのが筋ではないか。将来的に検討することを要望する。

【委員】意見として承る。

【参加者】ローカルファーストとはどういう意味か。

【委員】地元を優先する。極力、地元のものを使うという意味である。

【委員】地方創生、自治体間競争など、しっかりと1つの自治体として、人口減少が起きている中、茅ヶ崎が頑張らないといけない。ローカルファーストで地元を選んだわけではない。総合的に判断した。

【参加者】市立病院の医薬品横領事件において、原価に換算すると最小で7500万円、最大で8500万円と開きがある。被告人以外にもう1人もしくは、平成28年度までの決算の中にブラックゾーンがあったのではないか。百条委員会を開くべきではないか。

【委員】現在、捜査中であるので報道されていることしか分からない。どのくらいの損失があるかなど調査の結果が出てから判断していく。

【参加者】市立病院の事件で、汗水流した労働者の税金が搾取された。どう考えているのか。

【委員】被告人は懲戒免職になっているし、民事の中でも返済してほしいと伝えているはずである。

【参加者】地域、地域と言いながら地域が崩壊している。民生委員のやり手がいない等、どう考えるのか。このことを踏まえ、どう地域づくりしていくか。財政再建も含んで地域福祉を考えていくべきである。

【委員】意見として承る。

【参加者】茅ヶ崎北陵高校の遺跡が発掘されたこともあるので、もう1度掘り起こしてみてもどうか。海水浴場について、期間をお彼岸頃まで延ばしてやってほしい。

【委員】意見として承る。